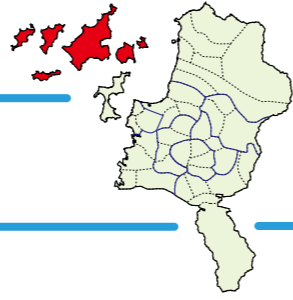


なかしま  
**中島地区**

人口:3,122人(高齢化率68.8%)  
世帯数:1,902世帯

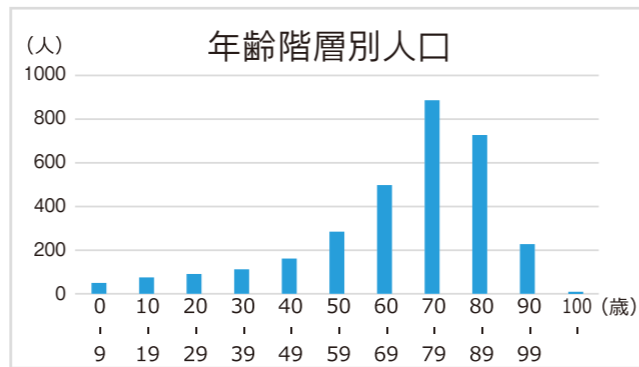


**【地区の特色】**

瀬戸内海の沖合いに浮かぶ中島は、6つの有人島と22の無人島から成っており、古くから忽那諸島と呼ばれ、豪族の忽那氏が瀬戸内海を舞台に活躍した栄華の名残りが今もなお跡をとどめている。温暖な気候と恵まれた自然があふれ、年間を通じて釣りが楽しめるほか、春にはみかんの花が咲き、夏にはトライアスロン大会や海水浴、秋には黄金色の実が甘い香りが島全体を包んでいる。



夏の風物詩 トライアスロン



**【地域住民からみた地域の状況】**

<b>地区の強み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が少数のため、災害時等の場合には協力体制は強い</li> <li>・住民がみんな顔見知り ・地区消防団員の活動が盛ん ・隣組制度がある</li> <li>・強い自治組織が確立されている ・配達(コープ)があるため子どもがいる家庭は便利</li> <li>・グラウンドゴルフ、クロッケーの活動が盛ん</li> <li>・伝統行事を守ろうとする意識が強い ・みかん、魚がおいしい</li> <li>・畑が借りやすい(移住者を呼び込みやすい) ・移住者が多い</li> <li>・移動スーパーが新鮮 ・子育てに安心(外国人にも顔見知りがいる)</li> </ul>
<b>地区の弱み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が少ないため新しい行事、活動に取り組む意欲がない</li> <li>・島を盛り上げたいという一体感がない ・働く場所が無い</li> <li>・様々な組織の会長、リーダーの高齢化、後継者不足</li> <li>・民生委員・児童委員、見守り員による活動範囲の限界</li> <li>・高齢化率が高く、災害時の避難行動が不安 ・休耕地、耕作放棄地が多い</li> <li>・若者の結婚が少ない ・隣組制度が崩れてきている</li> <li>・スーパーの閉店時間が早く、商品が古い</li> </ul>
<b>地域が抱える福祉課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の数が多い ・女性の高齢者、一人暮らしをする人が増加</li> <li>・会長、リーダーの高齢化・後継者不足 ・跡取り、介護者不足</li> <li>・若者が住めるための産業がない ・海のため、交通が不便</li> <li>・民生委員・児童委員、見守り員の高齢化により活動に限界がある</li> <li>・高齢者の行く場所がない ・島で最期を迎えられない</li> <li>・高齢者もしてもらっただけではなくできることをするという意識</li> <li>・独居ではない高齢世帯でも不安がある</li> </ul>

**中島地区社会福祉協議会**

広げよう 6つの島の 福祉の輪

<拠点> 松山市役所中島支所2階 TEL:089-997-1822 / FAX:089-997-1833

<b>構成団体</b>	地区民協・公民館・総代会・松山市中島支所・サロン代表・福祉施設・学識経験者 ボランティア代表・議員
<b>主な取り組み</b>	<b>活動内容</b>
給食サービス	70歳以上の1人暮らしの高齢者・要援護世帯の方を対象に、春・秋・歳末に各地区民生委員が訪問しお弁当を配っています。
健康体操	1日でも長く自立した生活を送ることを目的とし、ストレッチと筋トレを行っています。毎週水・日曜日、参加費は無料です。
サロン事業	いきいきサロン10ヶ所、地域交流3ヶ所、地区社協独自1ヶ所の支援を継続して実施し、住民の交流の場の促進に努めています。

**中島地区社会福祉大会**

関係団体との連携を図りながら住み慣れた地域で誰もが安心して福祉サービスを利用し、個々の尊厳の保持と自分らしい生活を送ることができる地域社会づくりを推進することを目的として毎年開催しています。参加者の皆様の協力による「伊予柑1個運動」で集まった伊予柑を市内の福祉施設(児童養護施設等)へ贈っています。



**<地区社協が目指すもの>**

中島地区では急速な少子高齢化や人口減少社会の到来、情報化社会の進展など私たちを取り巻く社会情勢が大きく変化し、地域コミュニティにおける人間関係が希薄となる中で、児童虐待、引きこもりや孤独死、さらには高齢者を狙った振り込め詐欺など大きな社会問題が顕在化しています。

そのため、「誰もが笑顔で安心して暮らすことが出来る福祉のまちづくり」を推進していくためには、色々な社会問題に対し私たち住民自らが主体的に支えあい「自分たちの住む地域は自分たちで守り創る」という住民意識の醸成と実践が何よりも重要と考えています。

<b>地区の状況</b>	■地区民協	27名	■町内会・自治会・区長会等	17団体	
	民生委員		2名	■高齢クラブ	0クラブ
	主任児童委員			■子ども会	0団体
	■まち協の設立	平成20年度	■自主防災組織	17組織	

夏の風物詩、中島トライアスロンでは全国からのアスリートを受け入れ、島全体で盛り上げています。社会福祉大会では、島外の福祉施設に心をこめて育てた伊予柑を贈る「伊予柑1個運動」を行ったり、小学生が劇を上演したり、心温まる取り組みが行われています。災害時の協力体制や地区消防団員の活動など、皆が顔見知りだという点をいかした活動も活発に実施されています。地区社協による給食サービスやサロン事業は高齢者の孤立を予防し、交流を維持する基盤になっています。趣味やスポーツなど地域組織への参加は、特に健康に望ましいため、グラウンドゴルフ、ストレッチ等の活動の機会を維持し、健康寿命を延ばすことが期待されます。



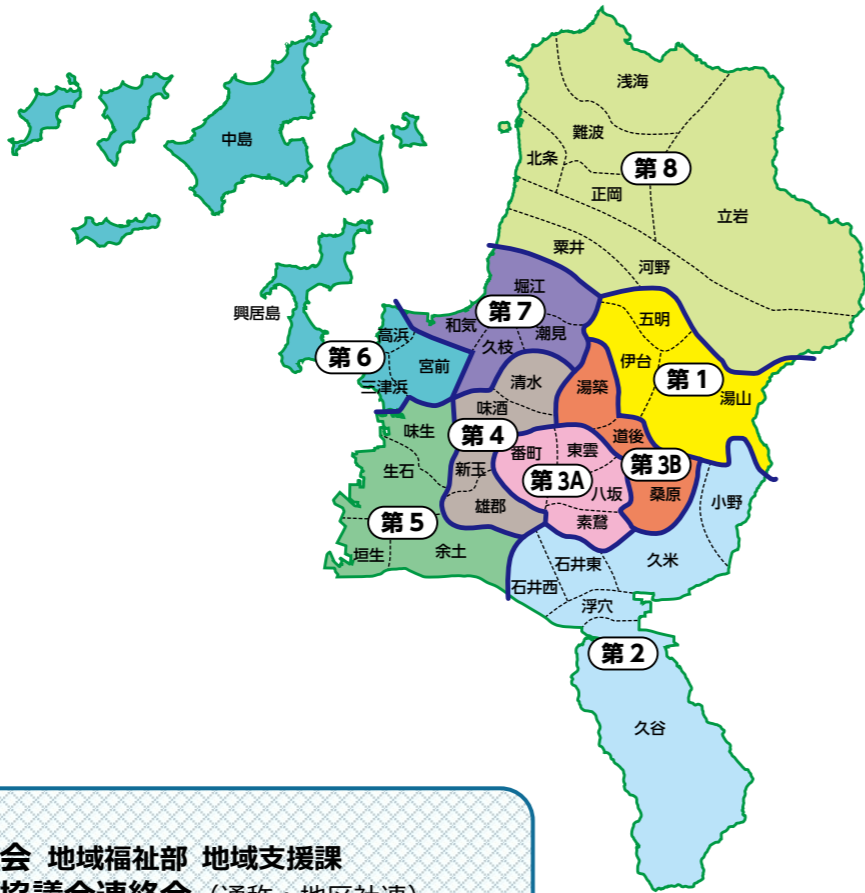


# 地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

## 『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	潮見地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		久枝地区		北条地区
	小野地区		和気地区		河野地区
	石井東地区		堀江地区		粟井地区
	石井西地区				
久谷地区					
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
素鷲地区	味酒地区	味酒地区			
第3 B	道後地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	湯築地区		新玉地区		新玉地区
桑原地区	味酒地区	味酒地区			
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第5	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
味酒地区	味酒地区	味酒地区			
第5	余土地地区	第5	余土地地区	第5	余土地地区
	垣生地区		垣生地区		垣生地区
	生石地区		生石地区		生石地区
味生地区	味生地区	味生地区			



**発行日** 令和6年4月  
**発行** 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課  
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）  
 〒790-0808 松山市若草町8番地2  
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408  
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>  
**作成** 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

## <『地域カルテ』の見方>

The sample pages show the layout of the 'Regional Card' for the Ito District (五明地区). It includes:
 

- ① 地区の概要** (District Overview): Basic information like population (4,266), household count (225), and a map of the district.
- ② 地域住民からみた地域の状況** (Regional Status from Residents' Perspective): A list of local issues and characteristics.
- ③ 地区社協の概要と取り組み** (District Welfare Association Overview and Activities): Details about the local welfare association's work.
- ④ 地区内関係団体データ** (Data on Related Organizations in the District): A table listing local organizations and their status.
- ⑤ 地域福祉推進のポイント** (Key Points for Regional Welfare Promotion): A list of initiatives and support provided.

### ①地区の概要

- ・人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

### ②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

### ③地区社協の概要と取り組み

- ・令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

### ④地区内関係団体データ

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）

### ⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
- 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏